

まえがき

最近では家庭園芸に取り組む人がますます増え、従来の園芸好きばかりでなく、多くの人が見よう見まねで野菜や花の栽培を楽しんでいます。私自身も、母親が狭い庭に花の鉢を並べて育てていたのを見てきまし

た。母の影響もあり大学では農学部に進み、園芸植物の育ち方を学びました。その後、学生の指導や地域の園芸生産の指導にも関わりました。

振り返ってみれば、野菜や花との関わりも60年になります。

鉢植えの花をプレゼントすると、「水やりはどれくらいするのですか」とよく聞かれます。水やりの回数や水やりの量は、花が置かれた環境、季節により変化します。だれにでも一律に「毎日コップ一杯の水をやらないさい」と言うわけにはいかないのです。

私は犬や猫などのペットを飼ったことのある人なら、野菜や花を育てられると思っています。基本はペットに対応するのと同じように、毎日野菜や花を見て、水を欲しがっていないか、肥料が不足していない

私が「藤目です」



かなどがわかるようになれば、その後の生育も速やかに進むでしょう。つまずいても、本を見たり周りの人に聞くことにより、解決できるようになります。

本書はタキイ種苗(株)の月刊誌『園芸新知識はなとやさい』に12年間連載した「友の会広場 ガーデニングフォーラム園芸なんでもQ&A」の内容をもとに、野菜の相談にしばって編集しています。第1章では、野菜栽培の基本について説明しました。第2章からは、読者から寄せられた質問を「果菜類」「葉茎菜類」「根菜類」に分けて説明しました。

すでに家庭菜園を楽しんでいる人も、これから家庭菜園をしてみようという人も、全177問のつまずきや疑問からヒントを得て、野菜づくりを楽しんでいただければ幸いです。

藤目 幸擴

第1章 知っておきたい栽培の基本

- 土は団粒構造ができるように 8
- 発芽のコツは、温度と水、酸素、光 9
- 定植後はべたがけで活着促進 10
- 花芽をつける野菜、つけさせない野菜 10
- 簡単なようで難しい、水やり 11
- 施肥量の計算方法を覚えよう 12
- マルチやトンネルを活用する 12

第2章 果菜類

果菜類共通

- 果菜を直まきしてもいいの？ 14
- 育苗はどうやるの？ 14
- 接ぎ木苗で育てたい 15

トマト

- 苗の葉が淡くて弱々しい 15
- 発芽しなかった 16
- 自根で育てたい 16
- 接ぎ木する勘どころは？ 17
- 開花する前に定植しちゃダメ？ 18
- 大玉トマトの実がつかない 18
- 雨よけはしなきゃダメ？ 19
- 青枯病になってしまった 19
- 葉が内側に巻いた状態になった 20
- 果実の尻の部分が茶色くなった 20
- ガクの周りが着色せず固くなった 21
- 果実が丸くならず、空洞化している 22
- 大玉トマトのヘタ部分が割れてしまった 22
- 花房から茎が出てきた 23
- ホルモン処理ってなに？ 23

ナス

- 発芽しません 24

葉に白い斑点ができて

- 枯れ込んでしまう 25
- 枝がごちゃごちゃして実が小さい 25
- 小さく固いまま 25
- 大きくなりません 26
- 実が曲がりたり白くなる 27

ピーマン

- 発芽しなかった 27
- 栽培の勘どころを教えてください 28
- ピーマンとトウガラシを一緒に植えてちゃダメ？ 29
- 突然、株全体がしおれて枯れてしまった 29
- 果実の重さで枝が折れてしまう 30
- 果実の一部が黒くなります 31

トウガラシ

- 甘トウガラシがすごく辛かった 32

パプリカ

- 収穫まで時間がかかるって本当？ 32
- 色がつかない 33

キュウリ

- タネまきは何月までできる？ 34
- 育苗中に徒長してしまった 34
- 仕立て方の勘どころは？ 35
- 成長点がしおれて 35
- 茶色く枯れてしまった 35
- 果実が曲がってしまった 36
- うどんこ病になってしまった 37

スイカ

- 育苗中に本葉が縮れてしまった 37
- 隣の人が5mくらいの近さでカボチャを栽培している 38
- 花は咲いたのに結実しなかった 39
- 収穫前に急に枯れてしまった 39
- 収穫前に割れてしまった 40
- 自根で栽培したい 40
- スイカ、メロンの収穫適期はいつ？ 41

メロン

- うまく発芽しません 42
- つるの仕立て方を教えてください 42
- つるが枯れてしまった 42
- 食べても甘くない 44

カボチャ

- 発芽しません 44
- 異なる品種で交雑することはある？ 45

ゴーヤ(ニガウリ)

- 発芽しません 50
- 雄花と雌花の開花が合わず、果実がならない 51
- 果実が大きくなる前に茶色く枯れてしまう 51

インゲン

- 8月にまくときの勘どころは？ 52
- つるなしインゲンからつるが出た 53
- 丸さやインゲンがゴツゴツしている 53
- 丸さやインゲンの莢が曲がってしまった 54

エンドウ

- タネまきから育苗の基本的な栽培管理を教えてください 55

育ちすぎた大苗は越冬できる？

- 発芽がうまくいきません 56
- 整枝の勘どころを教えてください 56
- 4月下旬から莢が柔らかくなった 57
- スナッフエンドウが固くて辛い 58

ソラマメ

- 発芽が悪い 58
- つるの整枝と誘引方法を教えてください 59
- アブラムシの被害に困っている 60

エダマメ

- 豆が太らず平たいまま 60
- 莢の一部に実が入っていない 61

シカクマメ

- 花は咲くのに実がつかない 61
- 根にできたイモを食べたい 62

ラッカセイ

- タネが小粒なので育つか心配 63
- 植え付けの勘どころを教えてください 63
- 果実の成る向きを揃えたいが、ランナーが見当たらない 64
- 一季成り品種と四季成り品種の違いって？ 65

イチゴ

- 苗は何年くらい親株として使える？ 66
- 昨秋に植えたイチゴの花が咲かない 66

スイートコーン

- うまく発芽しなかった 67
- 6月過ぎてもまいていいの? 67
- 2月末に室内でまき、草丈20cmまで育ったので露地に植えたい 68
- 違う品種を近くのウネで育てたい 68
- 分けつは残していいの? 69
- 2種目以下は 69
- 取り除いたほうがいいの? 69
- 果実が歯抜けになってしまった 70

オクラ

- タネは水につけてからまくって本当? 71
- 花がすぐに落ちてしまった 71
- 1ポット4株の苗は芽は分けて植えたほうがいい? 72
- 丸オクラにわき芽ばかり出てきた 72
- 果実にイボが出てきた 73
- 果実に花がらの跡が 74
- 黒く残ってしまった 74
- 【カコミ】モグラが根を傷めてしまう 75

第3章 葉茎菜類

ハクサイ

- 育苗がうまくいかない 78

小ぶりにしたいが、

- 密植すれば小型に育つ? 78
- トウ立ちしてしまった 79
- 葉先が茶色く、カサブタや黒ゴマのような変色がある 80

- 結球内部が黒くなった 80
- 地際から腐ってきた 81
- うまく結球しません 81
- 苦くて食べられない 82
- 中心部が黄色くならない 83
- 長いあいだ保存するには? 83

キャベツ

- トウ立ちしてしまった 84
- 裂球してしまった 84
- 結球しません 85

ブロッコリー

- 花蕾から葉がはみ出ている 86
- 草丈ばかり伸びて蕾がない 87

コマツナ

- 葉が内側に巻き込む 87
- トウ立ちした茎は食べられる? 88

ミズナ

- 大株に育てたい 89

タマネギ

- 球が肥大しません 89

2つに割れてしまった 90

- 止め肥のタイミングはいつ? 91
- 寒冷地の9月まきでは 91
- 寒冷紗やトンネルはしなきゃダメ? 91
- 葉が倒れる前に収穫してもいい? 92
- 貯蔵していたら腐ってしまった 92
- べと病を防ぐには? 93
- ペコロス(小タマネギ)をつくる 93
- 勘どころは? 93

ネギ

- うまく発芽しません 94
- ネギ坊主ができてしまった 95
- 長いあいだ保存するには? 95
- 干しネギ苗とは? 96

ニンニク

- 植え付けるときに鱗片の薄皮は剥いたほうがいい? 96
- 芽が出ません 97
- トウ立ちしてしまった 98
- 収穫したら球が太っておらず、まるでネギのよう 98
- タマネギのような1つ玉になってしまった 99
- 収穫の目安って? 100

レタス

- うまく発芽しません 100
- 育苗中に徒長してしまう 101
- トウ立ちしてしまった 101
- うまく結球しません 102

シユンギク

- 茶色く枯れてしまった 103

ホウレンソウ

- 葉が縮れてしおれてしまう 103
- 貧弱で大きく育ちません 104

アスパラガス

- 急に枯れてしまった 105

シン

- 発芽が悪い 105

ミョウガ

- どのタイミングでどう収穫するの? 106
- 【カコミ】F1品種から採種したタネで野菜はできる? 107

第4章 根菜類

ジャガイモ

- 芽が出てきません 110
- 初夏に収穫したイモを秋ジャガの種イモとして利用してもいいの? 110

秋植えのジャガイモが

- 腐ってしまった 111
- 苦土石灰を使うと 111
- そうか病になりやすいって本当? 112
- 春ジャガイモに使うマルチは何色がいい? 112
- 種イモが届いたらどう保存するの? 113

サツマイモ

- 挿し穂の葉が黄色くて弱々しい 113
- 葉ばかり茂ってイモができない 114
- ポット苗を養生したい 114
- 花が咲いたのはなぜ? 115

サトイモ

- 芽が出ません 116
- 「サトイモの逆さ植え」ってなに? 117
- 花が咲いた 117
- イモが小さく収量が上がらなかった 118
- 種イモは植え付けまでどう保存するの? 118

ダイコン

- 葉が大きくなったのに根が太りません 119
- 春ダイコンの発芽がよくありません 120
- 春まきダイコンをトウ立ちさせないためには? 120

断面に黒い筋が入っている

- 冬のあいだ貯蔵するには? 121
- 冬でもトンネル栽培ならタネまきできる? 122
- 根にコブができる 122
- 溶けるほど柔らかく、中が茶色い割れています 124

ニンジン

- 発芽が悪い 125
- ペレット種子がうまく発芽しません 125
- 春まきニンジンをトウ立ちさせないコツは? 126
- 根が黒みがる 127

ゴボウ

- 根の表皮が黒く褐変する 127

キクイモ

- 栽培と保存の勘どころを教えてください 128

ショウガ

- 種イモの保存の勘どころを教えてください 129

ヤーコン

- 毎年保存に失敗してしまう 129

用語解説

131

索引

作物別索引

(本文中に登場する作物の該当ページです)

〈あ〉	コマツナ…………… 87	〈た〉	ピーマン…………… 27
アスパラガス…105	ゴーヤ…………… 50	ダイコン……………119	ブロッコリー
イチゴ…………… 63	〈さ〉	タマネギ…………… 89	……………78、86、88
インゲン…………… 52	サツマイモ	トウガラシ	ホウレンソウ…103
エダマメ…………… 60	……………49、113	……………28、29、31、32	〈ま〉
エンドウ…………… 55	サトイモ……………116	トマト…………… 15	ミズナ…………… 89
オクラ…………… 71	シカクマメ…………… 61	〈な〉	ミョウガ……………106
〈か〉	シソ……………105	ナス…………… 24	メロン……………41、42
果菜類共通…14	ジャガイモ……………110	ニンジン……………125	〈や〉
カブ……………122	シュンギク……………103	ニンニク…………… 96	ヤーコン ……129
カボチャ…………… 44	ショウガ……………129	ネギ……………38、94	〈ら〉
クワイモ……………128	スイカ…………… 37	〈は〉	ラッカセイ…………… 63
キャベツ……………84、88	スイートコーン	ハクサイ…………… 78	レタス……………100
キュウリ…………… 34	……………38、67	パブリカ…………… 32	
ゴボウ……………127	ソラマメ……………55、58		

作業別索引

(○のテーマを作業ごとに引けます)

〈タネまき〉	トマト…………… 15	メロン……………41、44	シュンギク……………103
果菜類共通…14	ピーマン…………… 28	カボチャ…………… 48	ホウレンソウ…103
トマト…………… 16	パブリカ…………… 32	シカクマメ…………… 62	アスパラガス…105
ナス……………24	キュウリ…………… 34	タマネギ…………… 92	ジャガイモ……………112
ピーマン…………… 27	スイカ…………… 38	ミョウガ……………106	サツマイモ……………114
キュウリ…………… 34	エンドウ…………… 55	〈保存〉	ダイコン…………… 121
スイカ…………… 40	イチゴ……………64、65、66	カボチャ…………… 49	カブ…………… 122、123
メロン…………… 42	スイートコーン… 68	ハクサイ…………… 83	ニンジン……………127
カボチャ…………… 44	ハクサイ…………… 78	タマネギ…………… 92	ゴボウ……………127
ゴーヤ…………… 50	レタス……………101	ネギ…………… 95	〈整枝〉
インゲン…………… 52	ホウレンソウ…104	ジャガイモ……………113	ナス…………… 25
エンドウ…………… 55、56	サツマイモ……………114	サトイモ……………118	ピーマン…………… 30
ソラマメ…………… 58	〈植え付け (定植)〉	ダイコン……………121	パブリカ…………… 33
ラッカセイ…………… 63	トマト…………… 18	クワイモ……………128	キュウリ…………… 35、36
スイートコーン…67	ピーマン…………… 28	ショウガ……………129	メロン…………… 42
オクラ…………… 71	エンドウ…………… 55	ヤーコン……………129	カボチャ…………… 45、47
ネギ…………… 94	イチゴ……………63、64	〈病虫害・生理障害対策〉	ゴーヤ…………… 51
ニンニク…………… 96	スイートコーン… 69	トマト…………… 19	エンドウ…………… 56
レタス……………100	オクラ…………… 72	ナス…………… 25	ソラマメ…………… 59
シソ……………105	ハクサイ…………… 78	ピーマン…………… 29、31	スイートコーン…70
ダイコン……………120	ニンニク…………… 97	キュウリ…………… 37	オクラ…………… 74
カブ……………122	ジャガイモ……………110	ソラマメ…………… 60	〈接ぎ木〉
ニンジン……………125	サトイモ……………116、117	ハクサイ…80、81、82	果菜類共通…………… 15
〈苗の選択／育苗〉	〈収穫〉	コマツナ……………87、88	トマト…………… 17
果菜類共通…14	スイカ…………… 41	タマネギ…………… 93	スイカ…………… 38

果菜類共通

Q 果菜を直まきしてもいいの？

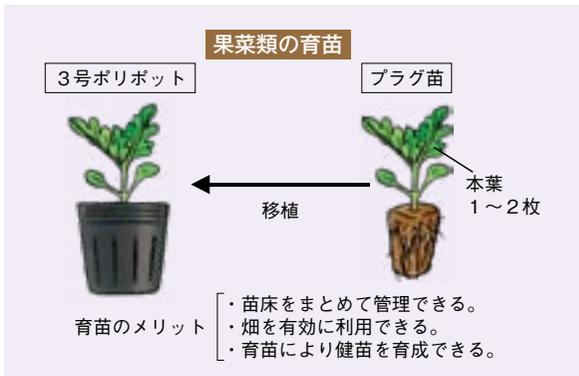
おすすめしません

■直まきすると管理が大変

一般に果菜類を育苗するのは、育苗期間が約60〜70日と長く、そのあいだまとめて苗を管理するためです。この期間、苗床で育苗すれば、あいている畑はほかの用途に使えます。

■収穫期が遅くなる

果菜類の発芽適温は25〜30℃と高いため、畑にタネを直まきするには気温が上昇するのを待つ必要があります。5月になってマルチを張ったトンネルにタネをまいたとしても、収穫時期は8月以降になります。これでは苗を買って、5月に定植するほうが収穫時期が



早くなり、増収にもなります。

■ウネの土壤条件で生育が左右される

直まきでは発芽とそれ後の生育はウネの土壤条件により左右されるため、タネの数も多く必要となります。さらに、育苗した苗に比べて根系が狭く養分吸収が劣るため、生育も劣ります。以上のこと

から、直まき栽培はあまりおすすめできません。

■直まきするなら加温設備を使う

保温あるいは加温設備があれば、トンネルまたはハウスでの直まき栽培は可能です。ハウス内にトンネルをすれば、保温効果は高く生育も促進されます。2月頃にはタネをまき、トンネル内に温床線を張るか加温ヒーターを利用するなどして、夜間気温を約15℃に保ち、さらに保温資材で覆います。発芽までは過湿を避け、本葉が出てからは乾燥させないよう水管理に注意しましょう。日中は日光にあてて20〜25℃を保ち、それ以上になればトンネルを開けて換気します。

直まきする場合、育苗した苗に比べて生育が緩慢なため、元肥を早めに入れておき、生育を遅らせない管理が必要となります。

■低温に強くなり、肥料も減らせる

ナスは台木の種類を選ぶことで、低温期での生育を促進できたり、茎葉にトゲが発生するのを抑えられたりします。トマトでは吸肥力の旺盛な台木を選ぶと、元肥の量を減らせます。キュウリの場合は台木を選べば、果実をブルームレスにすることも可能です。

■定植するときは浅植えにする

接ぎ木苗を定植するときは、浅植えにして接ぎ木部を土から離してやり、穂木からの発根を防ぎます。また台木からも芽が伸びてくることがあるので、葉の色や形が違う台芽は必ず早めに取り除きましよう。

Q 育苗はどうやるの？

育苗ボックスを使いましょう

果菜類を夏に収穫するには、晩霜の恐れのない5月中下旬に定植するのがよく、そのため主に3月頃にタネをまき、育苗します。それでもまだ夜温がかなり下がる時期なので、夜間だけでも保温か加温して15℃程度に保ちます。

日中は日光にあて、20〜25℃にするため育苗ボックスが必要です。

■育苗ボックスのつくり方

簡単に育苗ボックスを設ける方法をご紹介します。木で長方形の枠をつくるか、発泡スチロールの箱を使い、上面をビニールフィルムで閉められるようにします。その中に育苗ボックスを置き育苗します。夜間はフィルムの上を、断熱資材などでさらに覆って保温をします。この育苗ボックス

トマト

Q 苗の葉が淡くて弱々しい

発芽後に密植になつていたら、移植が遅れたのでしょうか

トマト苗の葉色が淡くて弱々しいのは、発芽後に密植になつていたり、さらに移植時期が遅れたことが考えられます。通常は発芽後3〜4週間目で本葉3枚になった頃に、直径12cmのポリポットに移植して株間を広げて管理します。このあいだ、適度に水やりを肥料切れを起こさないように肥培管理をしますが、おそらくこれらの育苗管理が悪かった可能性があります。

■ひと回り大きいポットへ移植する

弱々しい苗の生育を改善するため

露地早熟栽培のタネまき〜植え付け期の目安

	2月	3月	4月	5月
ナス	●	●	▲	▲
ピーマン	●		▲	▲
トマト		●	●	▲
スイカ		●	●	▲
メロン		●	●	▲
キュウリ		●	●	▲
カボチャ		●	●	▲

● タネまき ▲ 植え付け
--- 育苗 △ トンネル

をビニールハウス内に置けば、夜間でもある程度温度を保てます。

■気温が15℃以下になる場合

ビニールハウスに暖房機器を入れるか、育苗ボックスに温床線を開き加温をします。既製品なら「農電園芸マット」や、家庭用発芽・育苗器「愛菜花」などがあります。3月は気温の変動が激しいので、日中には十分水やりと換気をして、30℃以上にならないようこまめに管理します。

■病虫害に抵抗性のある台木を選ぶ

台木は特性で選びましょう

果菜類の多くは、ふだん親しまれている重要野菜です。限られた広さの畑で栽培するため、つい連作になりがちですが、ほとんどの果菜類は、連作すると土壌伝染性の病虫害が多発しやすくなります。

■病虫害に抵抗性のある台木を選ぶ

病虫害を防ぐには、抵抗性のある台木を選び、栽培したい品種を穂木として接ぎ木します。接ぎ木ですべて解決することは困難ですが、主な土壌伝染性の病害を防ぐことができれば、農薬散布回数が軽減されるなどメリットは大きくなります。

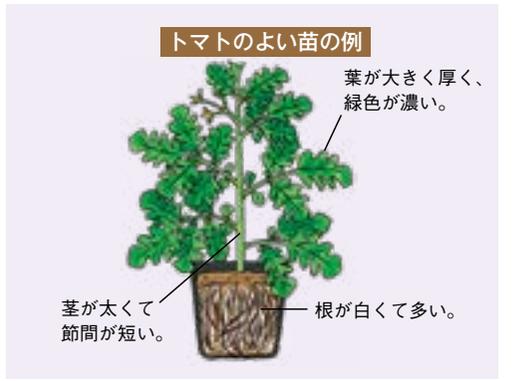


耐病性があり、自根栽培が可能なトマト「ホーム桃太郎EX」。

■**自根栽培できる品種**
大玉系では、「ホーム桃太郎EX」や「CF桃太郎ファイト」が自根で栽培可能な品種です。接ぎ木する必要がなく、また農薬散布の必要性が少ないこれらの品種は、栽培面積の少ない家庭菜園におすすめです。

なる品種が育成されており、接ぎ木しない自根でも栽培が可能となっています。

■**薄い液肥を与えて養生させる**
移植後はできるだけ日当たりの



よい場所に置き、水やりに加えて必要に応じて薄い液肥を与えて植え付けまで養生します。

Q 発芽しなかった

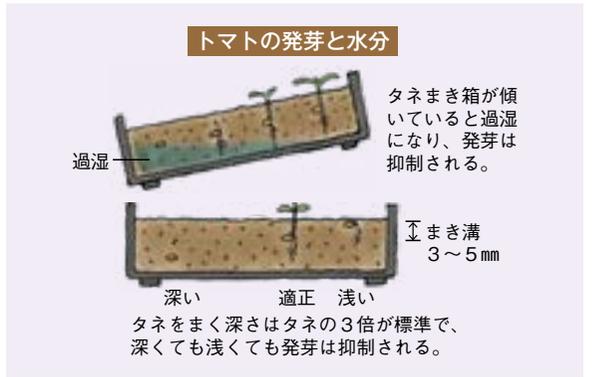
低温下でタネをまいていませんか

タネの保存状態が悪いと発芽率は低下しますが、新しいタネを使っているでしょうか。また、トマトの発芽は10〜35℃の範囲内で起こり、最適温度は20〜30℃です。発芽不良の多くは、低温下でタネまきをしたため起こります。

■加温マットなどで温めて

タネをまく

一般地の露地栽培では5月上旬頃の定植になり、その2カ月前の3月に入ってタネをまきます。まだ気温が低いいため、加温設備が必要で、発芽には高温が必要で、適温の20〜30℃では約5〜7日で発芽します。しかし温度が低いと



■過湿と乾燥を避ける

温度以外では、過湿あるいは乾燥を避けます。タネまき培養土には清潔で保水性と排水性がよい土を選びます。細いレンガなどの上に水平にしたタネまき箱やトレイを置き、過湿にならないようにします。タネまきの溝の深さは3〜5mmとし、タネまき後軽く覆土をします。

発芽不良や発芽の不揃いは、まき溝の深さが一定でなかったり、タネまき箱が傾き、水分の過不足が原因となつて起こります。タネまき時にはたっぷり水をやりますが、その後発芽するまで土が乾かない限り水やりは控えます。

Q 自根で育てたい

品種次第で可能です

トマトは抵抗性台木によく接ぎ木されます。しかし、最近では複合耐病虫性で減農薬栽培が可能と

ネコブセンチュウに対しては複合耐病虫性があるので、家庭菜園で十分栽培ができます。着果性がよく、草勢は強くて栽培後半まで生育が旺盛で、栽培管理がしやすい特性があります。そのため夏秋の露地栽培に向いています。元肥のチッソ成分は1㎡当たり10gが標準です。着果数が多いので、果実肥大のためには1段果房は3果に、それ以降は4果に摘果します。

CF桃太郎ファイト

「CF桃太郎ファイト」は葉かび病に耐病性をもち、トマトモザイクウイルス、根腐萎凋病、半身萎凋病、斑点病、サツマイモノコブセンチュウに複合耐病虫性で、青枯病にも中程度の耐病性をもっています。果実重約210gの大玉で果揃いよく、根張りもよく栽培後半まで生育は旺盛となります。これらの特性を生かして、ハウス半促成・抑制栽培、さらに夏秋雨よけ栽培にも適します。元肥のチッソ成分は1㎡当たり10〜15gが標準です。

■自根栽培は連作障害が出やすい

ただし、接ぎ木よりも自根栽培は連作障害が出やすく、必ず前作にナス科の植物を栽培していない場所を選び、堆肥を施し、しっかりと土づくりをしてから育てるようにならねばなりません。

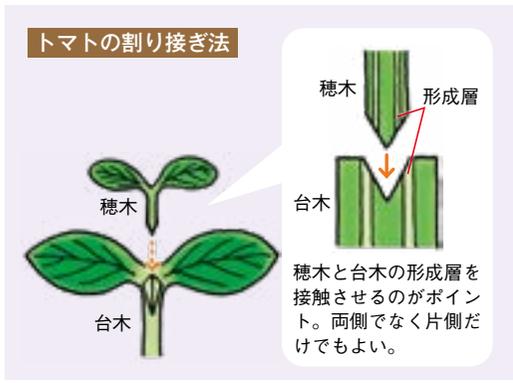
Q 接ぎ木する勘どころは？

接ぎ木操作と活着までの管理が重要です

トマトの接ぎ木では台木と穂木に相性があるので、台木用品種であることをタネ袋などを見て確認します。穂木と台木の選択後は、接ぎ木操作とその後の活着までの管理が重要になります。

■「割り接ぎ法」を試す

トマトでは「割り接ぎ法」が「呼び接ぎ法」で接ぎ木しますが、一般的な割り接ぎ法で説明します。まず、台木のタネを穂木より5〜7日早くまき、大きく育て



- ①まず台木に本葉2枚を残して、新しい安全カミソリで先端を切り取ります。
- ②台木の切断面にカミソリで、軽く切り込みを入れます。
- ③穂木は本葉2枚をつけて切り取ります。
- ④切り取った穂木の下端両側を、カミソリでV字に削ります。